

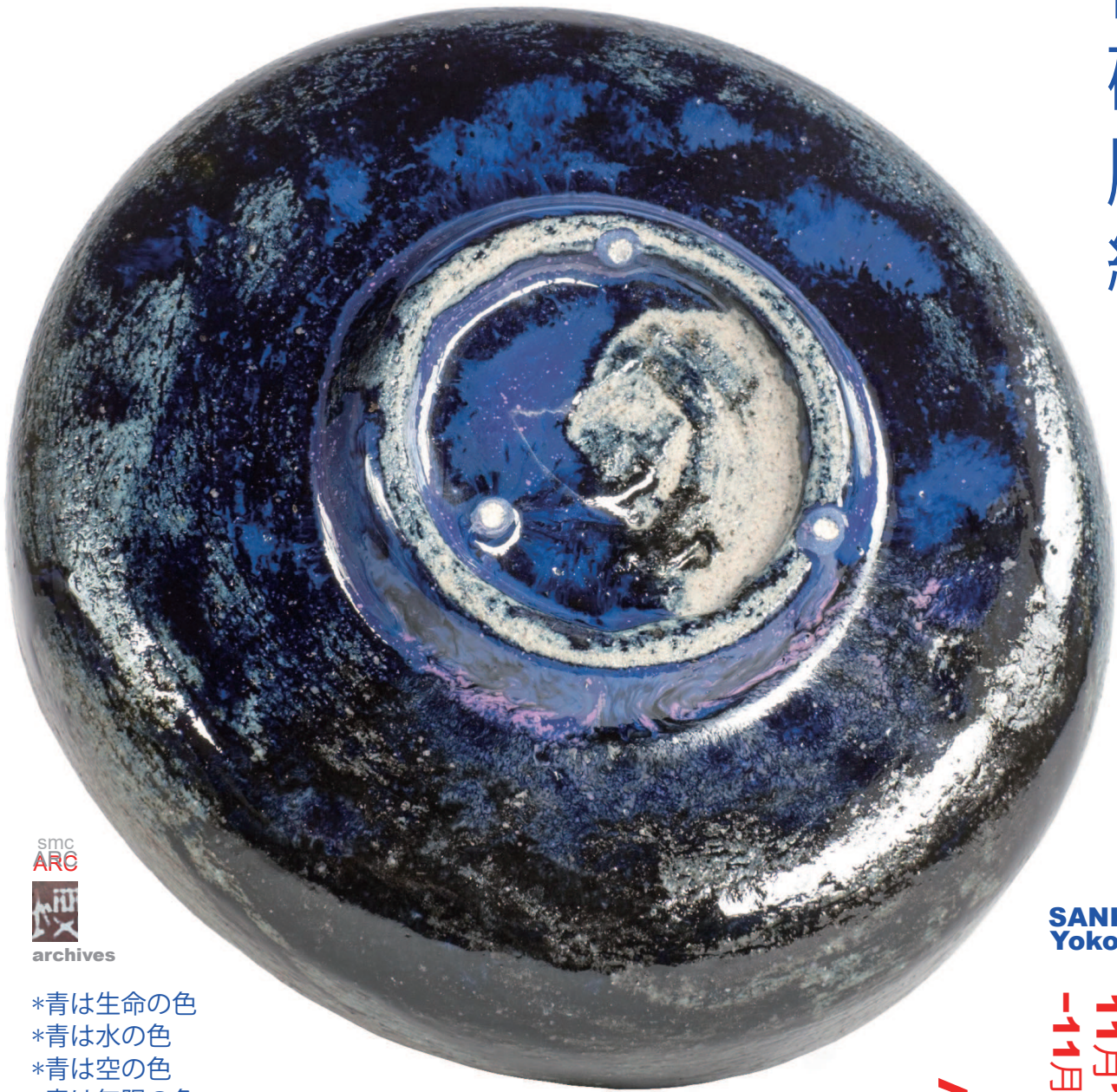
ブルー青 BLU ブルー青 BLU+ ART SHOW

SERGIO MARIA CALATRONI

Blu più Blu

硝子
磁器
彫刻
絵画

Design By SMC



smc
ARC



archives

- *青は生命の色
- *青は水の色
- *青は空の色
- *青は無限の色
- *青は沈黙の色
- *青は精神の色

人間が発明した無機質の顔料は古代から知られ、
今もなお人々を驚かせ、夢を見させる。
なぜだろう？



ART
2025

SANKEIEN GARDEN
Yokohama
Japan

>...

三溪園林洞庵

神奈川県横浜市中区本牧三之谷58-1

2025年
11月1日(土) -
11月3日(月・祝)



1 Dish painting.Porcelain



2 Kakejiku. Curved landscapes

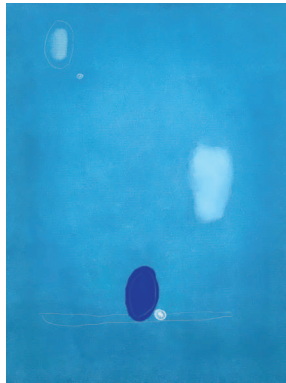


3 Dish.Lower valley.Porcelain

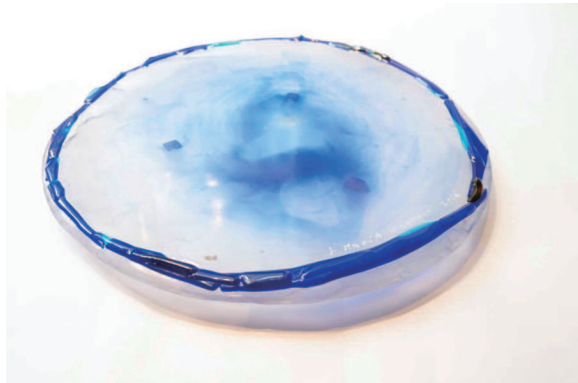
自然の静寂展Ⅲ 「BLU+BLU」 コンセプト



Sergio Maria Calatroni



3 Oil painting.Ritmo Celeste



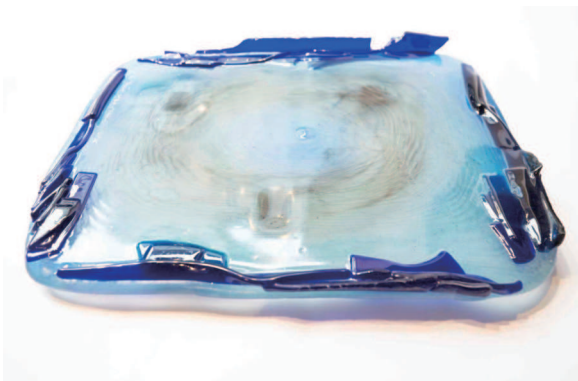
4 Glass try.Melted glass



5 Tray Arezzo.Porcelain



6 Cup Night.Porcelain



7 Glass try.Melted glass



8 Kakejiku.Flat city



9 Painting on paper

◆作家紹介

Sergio Maria Calatroni
セルジオ・マリア・カトラローニ

1951年北イタリア生まれ。ブレラ国立美術大学(ミラノ・イタリア)卒。1975年セルジオ・カトラローニ建築デザインスタジオを設立。建築家・インテリアデザイナーとして活躍し、東京大学総合研究博物館客員教授、ブレラ国立美術大学、ボッコニ大学(共にイタリア)などで教鞭を取る。現在は日本(鎌倉)とイタリアを中心に創作活動に専念する。

BLU+BLU(青+青)

広大で、到達不能で、純粹で、崇高なものは、この色で染まる。
人間がそれらを表現し、
存在を支配しようと試みの中で、
青は、情熱を鎮め、
痛みの解毒剤として平和と静けさを求める。

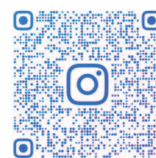
幼少の頃から、青は私を驚かせた。
泉の水の中や、平原にある水路の砂底を泳ぐ時、その青は私を包み込んだ。
8月の澄み切った空や、荒廃した村の教会の祭壇画に描かれたマドンナの衣に、
その青は再び輝いていた。静けさがその振動を強調していた。
そして冬の夜、新鮮な雪を照らす青白い月明かりの中にも。
その力は今日まで衰えることなく、力強く、容赦ないままに。

今、それは私の白い陶器に優しく降り注ぎ、新たな純真さを探求している。
職人の古い魂は穏やかで、作り出す奇跡を過剰な期待なしに待つことを知っている。
彼は、夢に満ちた苦労の日々が比類ない贈り物であり、
ため息は軽いものだ知っている。
青い花びらの花を大切に抱きしめる。
愛が再生される予兆。
言葉が疲れた時、沈黙が私たちを祝福し、その色は眠る海と同じ青です。

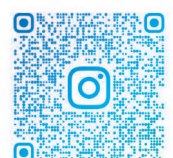
セルジオ・マリア・カトラローニ 鎌倉2025

◆ インフォメーション

- ◆ 会 期: 2025年11月1日(土)～3日(月・祝)
- ◆ 時 間: 11/1(土) 13:00～16:30
11/2(日) 9:00～16:30
11/3(月・祝) 9:00～15:00
- ◆ 会 場: 国指定名勝「三溪園」林洞庵
神奈川県横浜市中区本牧三之谷58-1
- ◆ 三溪園入場料: 大人900円、小・中学生200円
- ◆ 入場制限有: 混雑時は30分ごとに10名の入場入替制
- (未就学児入場制限有り)
- ◆ 主 催: 「自然の静寂展」実行委員会
- ◆ お問い合わせ: sergiohortus@gmail.com



@SERGIO.ART.KAMAKURA



@CALATRONISERGIO.MARIA.PHOTOAND

